

あつと祝して降壇

神戸聯合會 今吉 一雄

三ヶ月前の叙加し基督と同じく人類愛を基調とし生活も是
より於て共産をなくして存せんと教へたり。我國に於ては未だ共
産主義行われず在るにありしが其後於て生活の上は未だ其
化のありたる為の中途に於て資本主義又は貴族主義等
変形たるあり故に平等の分配行われず富者は益々富み
貧者は一層貧に陥るの狀態となり来るにあり、然るに古
逆水舟同じ共産主義より生じたる各階級なるが故に元は復
する事は未だ至難なるに非ず昔の共産主義より以上
大に之國際的に行ひ平等なる分配……(中止)……

神戸聯合會負 柴田 富太郎

一労働黨團の建設者たるレーニンは次り如く語つて居り、

我々の労働者が終局の目的とせし目標は道途違ふことするに非ざる
危険なる方面に相違するにありしか其の中一者最も取らるべき
了らざればは官憲心及び諸々の壓迫に非ざるに於ては組織
如何に依り即ち組織の欠如に於ては組合員は終つて改力心
の充實をせんとする組合は労働問題其他の集會等
には如何れも出席し益に此の種方面に活動するの義務あり
結晶り於ては思を結致さるべしと云ふ事あり。

二ストライキを決定するに當てはよく熟考の後ならざるに於ては
不利益をり故にストライキに依り資本家等より利益
を得せしめ却て労働者側の初期の目的を達すること出来
ない事なれば其の理由より生産過剰の場合に於ては
ストライキの継続中に於ては生産過剰より未だ資本家
の不利益を排除すること出来ずも一は生産者も價